

第103回二科展 鹿児島巡回展

鹿児島県歴史資料センター黎明館

2019年3月10日～17日

鹿児島での開催が69回目となる第103回二科展巡回鹿児島展は、地元作家の作品を含む絵画、彫刻、デザイン、写真の作品300点(絵画110、彫刻10、デザイン90、写真90)が展示され、盛大に開催されました。オープニング

では来賓に加え、唐湊幼稚園のみなさんを招き、初日から多くの美術ファンで賑わいました。また、会期中には会員・会友によるギャラリートークを行い、それぞれ特徴のある内容でお客様に楽しんでいただきました。

開場の一角には2月に逝去された故鳥取政昭会員、今村 恵美子同人、昨年逝去された故犬童次夫会員、有水基雄会員の作品を展示し、在りし日の姿を鑑賞者とともに偲びました。他に支部同人の小品作品のチャリティ販売を行いました。毎年、観覧して下さっている方々にはすっかり定着している様子が伺えました。一方、担当者から役割分担や会場サインなど、全体を見渡しながらの細かな指示や準備があり、支部同人全体の協力によってスムーズな運営がなされました。

鹿児島の春の風物詩ともいえる巡回展ですが、昨年より2日短い会期であったにも関わらず、入場者は2646人～さらに充実した展覧会となるよう今回の課題を整理して次回につなげていきたいと思ひます。

●ギャラリートーク

①3月10日(日) 10:00～西

②3月10日(日) 14:00～前田・餅原

③3月16日(土) 14:00～祝辺・野平

④3月17日(日) 14:00～米田・野平・石原



開場式風景



初日、会場風景(宮崎支部も来場)



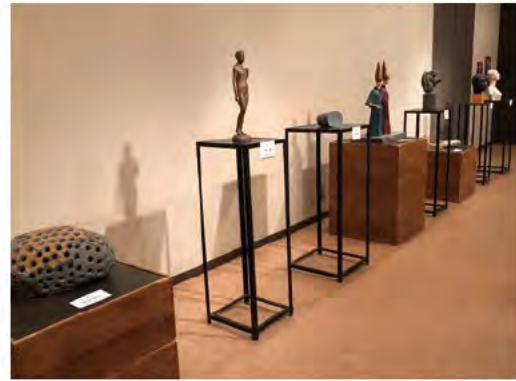
初日、会場風景



鹿児島県知事来場



ギャラリートーク



彫刻部展示



デザイン部展示



写真部展示



チャリティ作品展示